

学校教育目標：夢や目標に向かい 自らを高める

学校教育目標：夢や目標に向かい 自らを高める

学校だより



筈の丘

水無月(6月)号

はず の おか



廿日市市立津田小学校

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/tsuta-e/>

令和7年5月28日



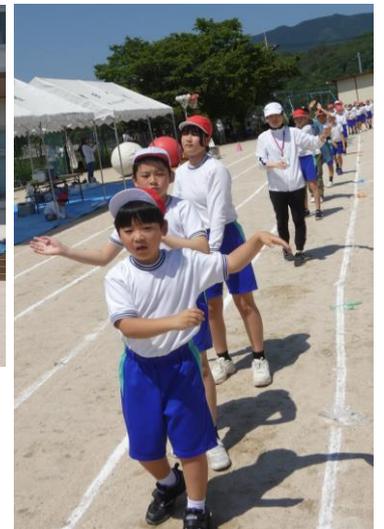
盛り上がった運動会



予定されていた5月24日の運動会は、残念ながら雨天のため、5月27日に延期になりましたが、雲一つない青空の下、盛大に行われました。

一人の欠席もなく、全児童一人一人が楽しみながら全力を出し切りました。一生懸命な姿には心を打たれるものがありました。それも保護者・地域の皆様が平日にも関わらず、たくさん見に来てくださり、応援した下さったことが児童の励みになったからではないでしょうか。また、津田保育園の園児さん、佐伯高校女子硬式野球部の皆さんも参加して下さったことで、さらに盛り上がり、大変ありがとうございました。地域に支えられていることを改めて実感しました。

保護者の皆様には、当日朝早くからのテント等の準備・撤収、PTA種目の企画運営、写真撮影等、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



5月8日「命の大切さについて考える日」

5月8日は、『命の大切さについて考える日』です。今から12年前、廿日市市内の中学生が、いじめが原因で、自ら命を絶った日です。いじめは決して許されるものではなく、命にかかわる重大な問題であること、この日を決して忘れてはならないという認識のもと、道徳や学活などで取組を進めています。その取組の1つとして、全校朝会を行いました。



校長先生が、「毎日当たり前のよう生活できているのは命があるからこそです。自分と友達の命を一番大切にしたい」という話をされました。

児童委員会が、いじめをなくすために「いじめゼロ宣言」をしました。

- 1 周りをよく見る…友達の変化に気付いて声をかけることができる。
- 2 日ごろから話しかける…仲良くなれたり、相談しやすくなったりする。
- 3 人に優しくする方…嬉しくなって笑顔がふえる。
- 4 一緒に遊ぶ…コミュニケーションがとれて、仲が深まる。

ひまわりの種まき



今年度も佐伯商工会の方々に協力していただきひまわり畑を作ります。今年、ポットに種をまいて、芽が出たものを畑に植えに行きます。5月14日、晴天の下、1人3個のポットに種をまきました。高学年が低学年に教えながら協力して活動しました。6年生が自主的に水やりをしてくれています。そのおかげで、少しずつ芽が出てきています。6月の上旬にはひまわり畑に植えに行く予定です。後日、詳細はお知らせします。



ご報告

保護者の皆様にお伝えしたいことがふたつあります。

1 生徒指導規程の見直しについて

昨年度、児童と保護者の皆様から「生徒指導規程」の見直しについてご意見をいただきました。その後、学校運営協議会やPTA常任委員会で協議しましたので、たいへん遅くなりましたが報告させていただきます。(質問は原文のママです)

保護者の皆様からのご意見

Q 標準服のポロシャツについて。今購入している品質があまり良くないのか、新品を購入しても1年もたないことがあります(綿100%)。ポロシャツの品質を改善できなければ、他の物で代用できないかなと思います。例えば白のタートルネックセーター、白ブラウス等。ポリエステル製の製品でしたら、もう少し良い物があるかもしれません。しかし、子どもは肌が弱くアレルギー体質でもあるので、これからも綿100%の製品を選びたいと思っています。

➡A 標準服は中学校の制服とは異なり、「必ずこの服で」と強制するものではありません。したがって、白色のシャツでしたら、ご意見のようにお子さんのお体に配慮した服装で登校されても大丈夫です。

Q タブレットの課題の日は、ランドセルの中の物を減らして欲しい。毎日30~40分かけて歩いて登校しています。タブレットの課題がある日は、5kg以上のランドセルを背負って一生懸命歩いています。タブレット課題の日は、宿題に関するもの以外は、置き勉の許可をしてほしいです。

➡A 児童の身体的負担を考慮して、教科書等を学校に置いて帰るいわゆる「置き勉」については文部科学省等の方針にもあり、本校でも以前より認めています。再度、教職員へも徹底しますが、もし不十分な対応がありましたら、お手数をおかけしますが、学校長までお知らせください。

Q 高学年になると女子は、黄色帽子をかぶらなくなってきた、どうしたらいいかなと思いました。

➡A 自動車等からの視認性の良さなど、安全面から着帽の指導を徹底していきます。



児童からの意見 ※児童には昨年度、伝えていました。

Q 違う服(自由服)で登校したい。

➡A 学校での服装(標準服)については、学校と保護者の皆様とで協議して決めるものです。そうした声があがれば、協議して対応してまいります。

Q (冬場)朝会や外だと寒いから女子の制服をズボンにしてほしい。

体育の時、寒い時はスパッツをはいて授業を受けたい。

➡A 気候により長ズボン等の着用も問題ありません。体調優先で衣服を選んでください。

Q 大休憩と昼休憩を10分間にしてほしい。

➡A 休憩時間を短くしてほしい、ということですが、体力向上のため、また気持ちにゆとりをもって学習に取り組むためにも、一定時間の休憩は大切なので大休憩と昼休憩は今のままの時間にしたいと思います。

Q 教室にストーブが欲しい。

➡A 各教室にエアコンが整備されています。暑さ寒さはエアコンでのげればと思いますが、想定以上の寒波が到来した場合は、状況に応じてストーブの設置も含め、対応します。

Q タブレットの家庭学習の日は持って帰る荷物を減らして欲しい。

➡A 上にも記していますが、いわゆる「置き勉」は既に認めています。再度確認・徹底していきます。

2 「あゆみ(通知表)」の様式について

昨年度まで、各学期のあゆみ(通知表)に、3段階(学年によっては2段階)の評価に加えて、道徳や総合的な学習の時間などは、所見(文章による評価)をしていました。しかし、いずれも1年間で1回ずつしかないので、その時その時のタイムリーな評価を保護者の皆様にお伝え出来ない課題もありました。

そこで、今年度からはあゆみへの所見の記入をやめ、その時々の子どもの頑張り等を、連絡帳や学級だより、または懇談の時間等で、みなさんにお伝えできればと考えています。「課題や問題があった時だけ」の保護者の皆さんへの連絡・連携でなく、「児童が頑張った時」のリアルタイムの連絡・連携も強く意識していきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

